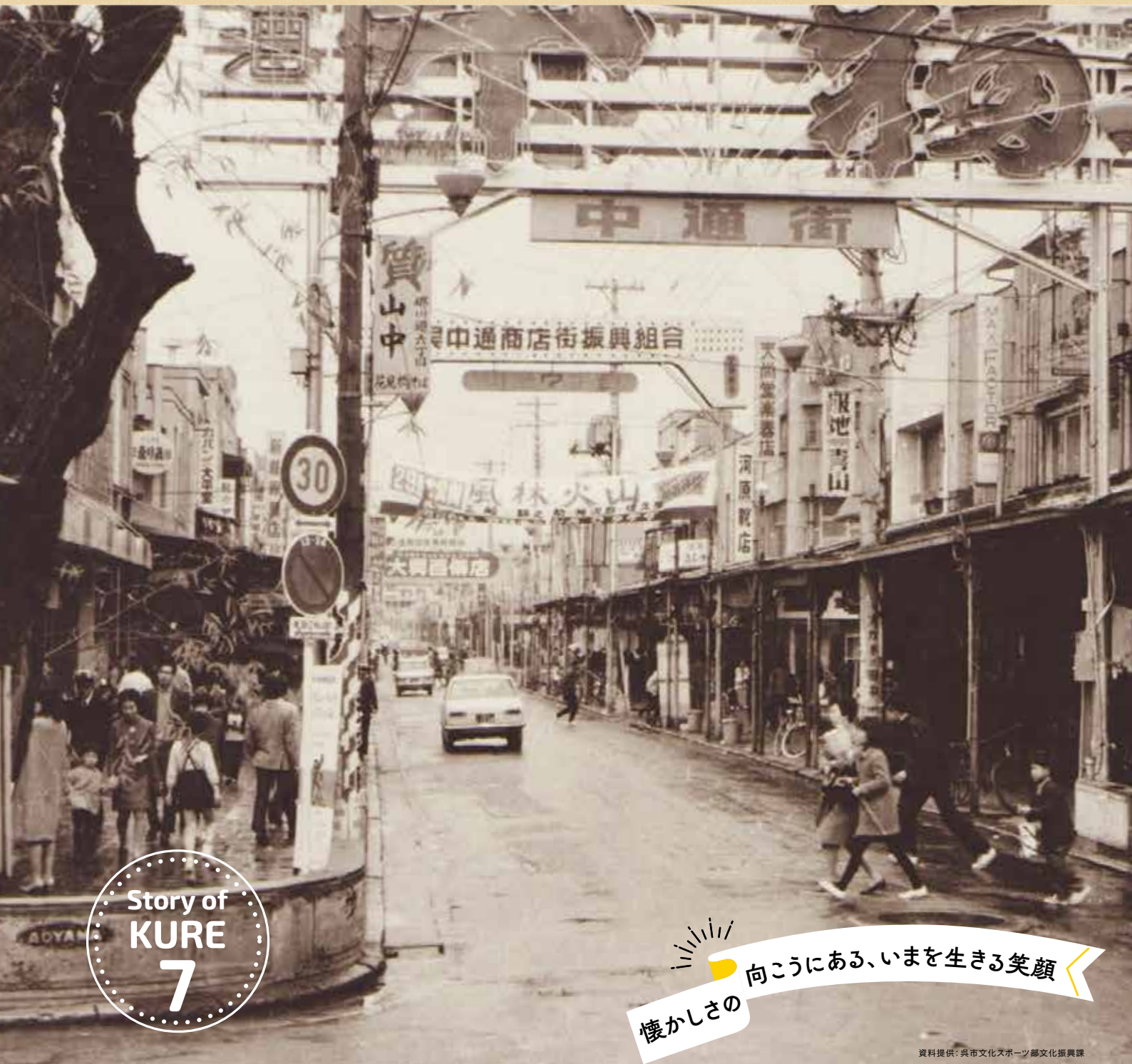


物語と写真でつづる、呉の昔と今

呉777

STORIES AND GRAPHICS OF KURE
vol.2 2025.11.



Story of
KURE
7

懐かしさの
向こうにある、いまを生きる笑顔

資料提供：呉市文化スポーツ部文化振興課



【時の止まった通り】

風が吹いても、時間はここでは揺れない。
色あせたポスターときしむ木の戸が、過去の記憶を
今も守っている。

懐かしさの中に、確かに生きている「現在」がある。



ボンネットバスを現役当時の姿に復元 週末観光ツアーとしての活用を思い描く



いすゞBXD30、昭和43年登録
昭和60年ごろまで路線バスとして活躍

Guide

発車、オーライ!



ボランティアガイド
下中 佳代さん

修学旅行で出会ったバスガイドさんに
憧れて夢を形に。現在はひ孫の成長
を楽しみながらボランティアガイドを
務める

呉レトロの象徴。当時の
名物ガイドも心待ちに!
鼻を突き出した独特のフォルム。そして、スカイブルー×白に赤のラインが効いた配色。呉のレトロを象徴するもののひとつに「ボンネットバス」がある。1968年に呉市交通局へ納入され、路線バスとして1985年まで現役。その後、入船山記念館などを巡る観光ツアーなどで年に数回ほどファンに姿を見せていた。そして今、そのボンネットバスを再び元気に走らせようとする計画が始動した。「発車オーライ!」って言うと、



下中さんの宝物たち。昔車掌が使っていた鞆の中には、笛や切符に使う検札バサミ(カチカチ)も

運転手がプップーツとクラクションを鳴らしてくれるんです」と、話すのはガイドを務めていた下中さん。揺れの強い最後列の乗客に「マッサージいらずでしょう」と冗談を言ったり、中村メイコの『田舎のバス』を手振り付きで口ずさんで笑いを誘ったり。譲り受けた制服に身を包み、当時を懐かしむ。
特有のエンジン音、木の床、下車客を知らせるブザー。御年81歳の下中さんもボンネットバスの走行を待ち望んでいる。



①高校卒業後に呉市営バスに就職し、バスガイドに。
昭和37年の新人だった頃
②その後ボンネットバスのガイドも。写真は夏の制服姿



先代の頃は、カウンターの上におばんざいが並ぶスタイル。当時の人気おかず、ポテサラやナスのおひたしはモーニングで出すことも



オーナーシェフ
中本 英樹 さん

島根で10年イタリアンの料理長を務めていた経験も。3日前までの要予約で素材にこだわったイタリアンのコース料理も提供している



先々代が五日市から呉へ嫁いで『有楽』をオープン。「祖母の作る中華そばや焼きめしが好物でした」と話す中本さん



創業
昭和34年

ソルジェンテ ディ ビータ 有楽
ゆうらく

〒 広島県呉市本通5丁目1-27
時 モーニング 8:00~10:00 (L.O.9:30)
ランチ 11:30~14:30 (L.O.13:30)
ディナー 17:00~21:30 (L.O.20:30)
休 日・祝日・不定休 ☎ 0823-23-0185

食育や
ジビエの活動も
行っております。



三代目から『まちの洋食店』へ 先々代からの懐かしい和の味も継承

祖母、父母が暖簾を守ってきた『お食事の店 有楽』を、2024年に洋食店へとリニューアル。「当初はイタリアンで有楽の名を継ぎたいと考えていたんですが、久々に故郷のまちを食へ歩きしてみると昔ながらの洋食店が減っていることに寂しさを覚えたので」と経緯を話す。一番人気は、4種のソースから選べる「ハンバーグステーキ（1600円税込）」。「黒毛和牛と国産豚を配合し、2時間じっくりと炒めたペースト状の玉ねぎを加えることで、甘み豊かで肉汁たっぷりの渾身の一品に。呉の味噌を2種類ブレンド

したみそ汁の味は昔のままで。また、和洋中を週替わりで楽しめるモーニング（1日限定6食）の美味しさも、全国津々浦々の日本料理店と西洋料理店で腕をふるってきたシェフだからこそ。「懐かしい先代からの一品」も度々登場する。

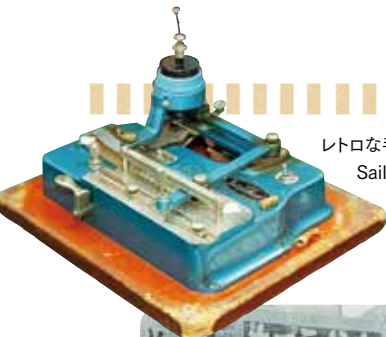


呉愛を込めて、ロゴの後ろには呉市の地図を。また、店名のイタリア語は『命の源』という意味がある



年季を感じる鉄板は先々代からずっと使い続けてきたもの。新装の際、デザイナーに「鉄板とレンジフードは使いたい」とオーダー





レトロな手動の刻印機。
Sailorの社名入りで、
10年前まで使われていた



創業時の「山本文具店」の店名が看板に。
「開業当時はえんぴつが飛ぶように売れたらしいですよ」と茂樹さん

いかりマークがトップに!



14金が主流の中、セーラ万年筆のみ
21金を使用



戦後の翌年から続く老舗文房具 人とまちを繋ぐ情報発信の役目も

このまちが生んだ『セーラー万年筆』を呉で購入できる店舗。「一本一本手作りなので個性を楽しんでほしい。実際にお店でインクを含ませ試筆して手に合ったものを」と幸子さん。

艦船にまつわる商品も人気で、人気オンラインゲームのファンも全国から続々と同店へ。まちの案内所的な存在としても愛されている。

一緒に
おしゃべり
しましょう!



店主夫妻
山本 茂樹 さん 幸子 さん

先代とともに昔ながらの接客スタイルを大切にしている



創業
昭和21年

ポプラドール

ぽぷらどー

〒広島県呉市本通1丁目2-11
☎ 9:15~19:00 土曜9:00~18:30
祝日11:00~17:00
☎ 日曜日 ☎ 0823-25-3715

実際に海上自衛隊の艦艇の甲板上に使われている生地。汚れた時は水で丸ごと洗っても大丈夫!



自社独自のシワになりにくい海上自衛隊の制服の生地を使ったポーチ。階級を表す金銭は実際に使われている物



創業
令和3年

HUG KURE LAB

接ぐ(はく)クレラボ

〒広島県呉市中通1丁目3-22
☎ 月~土曜11:00~17:30 日祝11:00~18:30
☎ 水曜日 ☎ 0823-23-0488



様々な縫製機械も長年大切に愛用。「使い続けることが最大のメンテナンス」と河崎さん



一年待ちのオーダーカバンに息づく 65年以上積み重ねてきた縫製技巧

母体となるのは、昭和35年創業の「制服のフジ」。海上保安庁と海上自衛隊の制服やグッズを作り続けてきた技と設備を活かして、縫製・刺繍工場の1階にここ「HUG」が生まれた。

主要アイテムは艦艇で採用されている国内産帆布を使ったカバン。過酷な海上の環境に耐え抜く特殊な素材とあって、強度も防水性も桁外れだ。そこに職人の想いと確かな縫製技術が加



スタッフ 店主
松浦 公雄 さん 河崎 かおり さん

外から縫製風景が見られる造りも店主のこだわり。縫製職人の育成にも力を注ぐ

エプロンも
オリジナル!

やることで完成。呉の歴史も薫る、愛着あるものになるはず。



オーダーのカバン。
色や形はサンプルから選んで



地松を使った梁や漆喰の仕上げで付けた壁の傷も当時のまま。倉庫とは思えない上質な素材と造りに職人魂が垣間見える



(株)大之木ダイモ 代表取締役社長
大之木 小兵衛 さん

105年続く呉の老舗企業。住宅・リフォーム、木材、船舶内装など幅広い事業を展開している



創業
平成30年

澎湃館
ほうはいかん

所 広島県呉市昭和町6-6
時 10:00~17:00
休 火曜日 ☎ 0823-36-6800



呉の大空襲に持ちこたえた倉庫群
壁の厚さは65cmもあり、損傷は
屋根部分のみだったそう

明治33年建築の旧海軍倉庫をリノベ 日本遺産で馳せる「平和への想い」

物流を支える拠点として稼働している呉貨倉庫運輸株式会社
の『れんが倉庫』。そこに佇む
「澎湃館」は、同グループ企業
の社長・大之木小兵衛さんの強
い想いから誕生した。
飛行機乗りとして特攻訓練の



館内にはグッズなどのお土産売り場や
旧海軍の資料展示も

経験を持つ大祖父の話を聞いて
育ったという大之木さん。「こ
の貴重な場所を公のために活か
すことが企業としての使命」と
考えた。呉海軍工廠の倉庫とし
て使われていたレンガ造りの建
物は、当時のままの『本物』ば
かり。見て触れられるうえ、潜
水艦や護衛艦が間近に並ぶ、圧
倒的なロケーションが広がる。
目の前の港から出撃し、還っ
てくることのなかった1万人以
上の海軍将兵たちも見たこの景
色。その変わらぬ海の碧さが
「平和を守ることの意味」を問
いかけてくるよう。ぜひこの地
に立って想いを馳せてみてほしい。



スタッフ
上 優佳 さん

澎湃館事業部に所属し、
来場客の案内や物販販売
の接客を担当



澎湃館オリジナルグッズ

- ①旧海軍風呂敷 990円税込
- ②呉鎮付箋 550円税込
- ③旧海軍てぬぐい
(戦艦 陸奥レプリカ)990円税込

アレイからすこじま公園に
面した場所に佇む

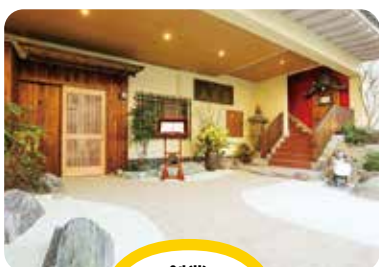




空襲で焼け残った
戦前の貴重な器。
今は2階入口の
ショーケースに



創業時は敷地も広く、池のある中庭も。五月荘は
海軍の下士官や潜水艦の部隊が通い、隠語で
「メイ(5月)」と呼ばれていた



創業
明治34年

五月荘
さつきそう

〒 広島県呉市本通2丁目4-10
時 11:30~14:30 17:30~21:30
休 火曜日 ☎ 0823-21-5121

呉観光の
おすすめスポットも
ご紹介しますよ~



ママ
河野 好美 さん

呉出身で開業前は飛び込みの競技選手と水泳
指導者の経験も。現在、昭和31年設立の呉市
スタンドバー組合の幹事長も兼務している

創業
平成元年

Valentine
ばれんたいん

〒 広島県呉市中通4丁目2-3 ダイヤモンドビル6F
時 19:30~0:30
休 日祝日 ☎ 0823-22-2350



海軍グルメは
呉市内17店舗で
楽しめます



店主
池田 佳幸 さん

呉海軍グルメ研究会の会長も務める五月
荘4代目。「レシピは艦艇で様々。ぜひ個々
の店主が辿り着いた呉海軍グルメの食べ
比べも」

海軍のまちとして明治から栄
華を極めた呉のまち。当時は海
軍御用達の料亭がしのぎを削っ
ていたが、呉空襲でほぼ焼失。
そんな中、2年後の昭和22年に
早くも再建したのが「五月荘」だ。
呉の豊富な旬食材とともに、
肉じゃがや鯨カツといった土地
に縁のある一品が「海軍御膳
(3300円税込)」などで味わ
える。



① 広い宴会場や個室もあり、おいしい初めや還暦祝いなど地元客にも
愛されている② 余興の様子が写された古い一枚



組合所属のスタンドが紹介されたガイドブック。
1軒あたりの料金目安や楽しみ方も掲載

一般的に「スナック」と呼ば
れる夜の社交場。呉で「スタン
ド」と呼ばれる理由は諸説ある
が、英国連邦軍の占領下にあっ
た戦後の影響で、米国・英国方
式の立ち飲み屋「スタンド」の
名が根付いたとされている。
仕事・恋愛・仲間と、どの時
代も性別や世代を超えて縁が繋
がるのがスタンドの醍醐味だ。

「スタンド」という呼称は呉特有
グラスを合わせて今宵も紡ぐ縁



呉スタンドバー組合旗



マイクレとくとか
キャンペーンで
発行された



3,000円

5,000円

クーポンの

有効期限は、**2025年12月31日(水)**です。

※まだお使いになっていない方は、有効期限が切れる前にぜひご利用ください。

使用
方法

- ①クーポンを使えるお店を確認します。
- ②店舗で買い物をした際、レジなどで「マイクレクーポンを利用したい」と伝えます。
- ③アプリの画面で利用する金額を指定して支払いをします。

クーポンを今すぐチェック!



イベントをタップ



クーポンをタップ



クーポンをチェック!

問い合わせ マイクレとくとかキャンペーンサポートデスク TEL:080-6108-9090(平日10:00~18:00 ※電話受付は17:00まで、対応は18:00まで)

